群馬県立富岡特別支援学校

令和7年10月1日発行

# 学校だより No.6

9月1日(月)から2学期が始まり1か月が経過しました。昨年にも増して猛暑日が続いていましたが、「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉どおりに、最近は朝晩が涼しくなり、稲穂を揺らす風に秋を感じるようになってきました。10月になると児童生徒にとって大きな意義のある学校行事が予定されています。児童生徒が体調を整えて各行事に臨めるようにご家庭でのご協力をお願いいたします。

## 【第52回知的障害者福祉月間記念行事(通称 I 福祉パレード) メッセージ伝達式(富岡市)】

9月18日(木)に「第52回知的障害者福祉月間記念行事メッセージ伝達式」が、富岡市役所1階のエントランスホールにて実施されました。この行事は、知的障害者に関わる諸団体が毎年9月を「知的障害者福祉月間」として、知的障害者に対する理解を深めていただくとともに、知的障害者福祉の充実向上を図ることを目的に行っています。県下一斉にメッセージ伝達式を実施し、広く県民の皆様に呼びかけているものです。今回の富岡市メッセージ伝達式は、富岡市手をつなぐ育成会の皆様が担当され、富岡市長様、市議会議長様、教育長様へのメッセージの朗読や作業製品の贈呈を行っていました。

#### 【小児看護学実習・介護等体験の実施】

9月4日(木)・5日(金)の2日間、小児看護学実習が小中学部で実施され(5月にも実施)、看護専門学校計5名の学生が来校しました。また、25日(木)・26日(金)の2日間、介護等体験が高等部で実施され、5大学7名の学生が来校しました。児童生徒の実際の活動場面を体験することは、学生にとって特別支援教育を知るうえでとても貴重な機会となり、今後の学業にも活かしてもらえると思います。また、本校の児童生徒にとっても思い出に残る経験、出会いになったと思います。

## 【小学部】

2学期がスタートして1か月が経ちました。 みんな元気に学習に取り組んでいます。

1・2年生は、教育実習生と図工の学習に 楽しく取り組みました。模造紙に線路を貼っ て街を作り、白い箱に色を塗ったりシールを 貼ったりして電車を作って走らせました。





とても集中して取り組むことができ、自分なりに工夫した電車や街ができあがりました。

- 3・4年生は、遊びの学習で「ボール運びゲーム」を楽しみました。お玉でボールをすくい取って 運んだり、大きなボールを布に乗せて友達と一緒に運んだりすることができました。落とさないよう に集中して運んだり、友達と協力して運んだりしながら、楽しく取り組むことができました。
- 5・6年生は、10月2日(木)~3日(金)に予定している宿泊学習に向けての事前学習に取り組みました。行先や活動内容の写真を貼ってしおりを作ったり、食事のメニューを選んで決めたりしました。どの児童も、宿泊学習を楽しみにしている様子が見られました。





2組では、11月8日(土)に予定している 学習発表会に向けての学習に取り組み始めました。発表内容についての話を聞いたり、教師と一 緒に衣装作りに取り組んだりしています。

2学期も様々な行事がありますが、安全に楽 しく取り組めるよう支援していきます。

#### 【中学部】

総合的な学習の時間では、絹に関する学習を行っています。1学期は、蚕を学年ごとに育てました。毎日えさの量などが書かれたお世話カレンダーを見ながら、友達と協力して掃除やえさやりを行いました。7月14日には、無事、上簇を迎えることができました。









夏休み明け、最初の総合では、繭取りを行いました。例年は、夏休み前に行っている活動ですが、今年度は蚕の成長がゆっくりだったため、夏休み明けに実施することになりました。 学年ごとにまぶしから繭をはずし、数字の書かれた模造紙の上に並べました。今年度は並べていた用紙のマス目が足りなくなるくらい

の繭ができ、合計で270個の繭を収繭することができました。翌週には、自分たちで撮影していた 写真や動画を編集した蚕の観察記録を発表しました。蚕の成長を振り返りながら、別れに寂しさを感 じている生徒もいました。

2学期は、収繭した繭を使って、糸取りや繭 クラフトを行います。地域の産業である絹に関 する学習には、1年を通して取り組んでいま す。2組の生徒は、2学期に蚕を育てる予定で す。





#### 【高等部】

9月1日(月)、生徒会役員の退任式・任命式が行われました。旧役員は新役員から花束を誇らし

そうに受け取り、自らの活動を振り返ってスピーチをしました。それぞれが学校の代表として貴重な体験をし、自信を身に付けたようでした。新役員は、旧役員の活躍ぶりを見て立候補し、見事当選した面々です。きっと同じように、いや更に活躍してくれることでしょう。





9月8日(月)から22日(月)までの10 日間は、今年度2回目の就業体験期間でした。 この期間は、学校外の事業所に実習に行く生徒 と、学校に残って校内実習に取り組む生徒とに 分かれます。校内実習では、生徒たちは集会室





班と実習室班とに分かれます。集会室班では、 将来の就労を見据え、集会室を工場に見立て、一日中受託作業に取り組みます。今回は、車の部品の ワッシャーはめ、電子機器ケーブルの箱詰め、贈答用タオルの袋入れに取り組みました。

実習室班では、午前・午後とも、まずは席に座って 手指の巧緻性を高める作業に取り組みます。その後、 気持ちをリフレッシュし、集中して作業に取り組み 続けられるよう、様々な清掃活動をしています。学校 名が入った緑のビブスを来て校外清掃をしている生 徒たちを見かけたら、どうぞお声がけください!



